

取扱説明書

LGデジタル サイネージ (モニターサイネージ)

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

55EF5C-M2V

55EF5C-M3V

目次

安全上のご注意 3

- 製品設置の際の注意 3
- ACアダプターと電源に関する注意 5
- 製品移動の際の注意 7
- 製品使用の際の注意 8
- 壁への取り付け 9

ライセンス 10

組み立てと準備 11

- パネルを保護する保管方法 12
- 壁への取り付け 14
- 外部機器のセットアップ 15
- ディスプレイのタイリング 15

リモコン 17

接続 19

- PCへの接続 19
- 外部機器接続 19
- USB機器の接続 19
- 入力選択の使用 21

トラブルシューティング 22

製品仕様 25

警告 - この装置はクラスA製品です。この装置を家庭環境で使用すると、無線干渉を引き起こす可能性があります。使用者が適切な対策を講じる必要がある場合があります。

安全上のご注意

製品ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告

警告に従わない場合、死亡または大ケガを負うおそれや、事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意を無視すると、ケガを負うおそれや、製品が破損するおそれがあります。

製品設置の際の注意

⚠ 警告

- 電気ヒーターなど、熱源に近づけないでください。
 - 感電、火災、不具合、変形などの原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに保管してください。
 - 除湿剤は飲み込むと有害です。誤って飲み込んでしまった場合は、飲み込んだものを吐き出して、最寄りの病院に行ってください。また、ビニール製の梱包材は窒息の原因となるおそれがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品に重い物を載せたり、その上に座ったりしないでください。
 - 製品が倒れたり、落下したりしてケガを負うおそれがあります。お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- 電源コードや信号ケーブルを人が通る場所に設置、放置しないでください。
 - 人がつまずいたり転んでケガを負うことがあります。また、感電、火災、製品の故障、を招くおそれがあります。
- 製品は、整頓された乾燥した場所に設置してください。
 - ほこりや湿気は感電、火災、製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、すみやかにコンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
 - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 熱が発生するため、表面に触らないでください。
- 製品を落としたり、ケースが破損したりした場合は、製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
 - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。カスタマーセンターにご相談ください。

- ・製品に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。製品のスクリーンにおもちゃなど物を投げつけないでください。
 - ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- ・製品を倒したり落したりしないでください。
 - ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- ・ゲーム機器と接続するときは、ゲーム機器はモニターの画面の対角線の長さの4倍以上の距離に設置してください。
 - ケーブルが短いことによって、モニターが倒れて、ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- ・同じ映像をスクリーンに長時間表示したままにしておくと、スクリーンに劣化が生じ、映像が焼き付く可能性があります。製品を長期間使用するには、PCのスクリーンセーバーまたは製品の残像防止機能を使用し、製品を使用しないときは電源を切ってください。画面の焼きつきに関する問題は、本製品の保証対象外となります。
- ・油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けしないでください。
 - 製品の損傷または故障、火災の原因になる可能性があります。

注意

- ・製品の通気口をふさがないでください。製品は適切な広さの場所に設置してください（壁から10 cm以上離してください）。
 - 設置場所が壁に近すぎると、内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- ・テーブルクロスやカーテンなどで製品の通気口をふさがないでください。
 - 製品内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- ・製品は落下する危険性のない、水平で安定した場所に設置してください。
 - 製品が落下すると、ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- ・製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- ・直射日光のあたる場所は避けてください。
 - 製品が破損するおそれがあります。
- ・推奨される条件を満たさない場所に製品を設置すると、製品の画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、LGまたは適切な設置業者にご確認ください。この注意事項は、細かいほこりや油煙の多い場所、化学物質が使用される場所、気温が非常に高いまたは低い場所、湿度が非常に高い場所、または製品の電源が長時間にわたってオンのままとなる可能性の高い場所（空港や駅）に該当します。この注意事項に従わない場合、保証が無効になります。
- ・換気の良くない場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上にも置かないようにしてください。
- ・また、照明器具など発熱する物の近くにも設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意

⚠ 警告

- 製品（TV、モニター、電源コード、ACアダプター）の内部に水分や異物が入った場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
 - 製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、ほこりを拭き取り、水気を乾かしてください。
 - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターに完全に差し込んでください。
 - コードが正しく差し込まれず、接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供、もしくは認証したものを使用してください。
 - 認証されていない製品の使用は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って引き抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
 - 電気系統が損傷し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せたりしないでください。電源コードやACアダプターを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
 - 電源コードに損傷があると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードのアース線を必ず接地してください。
 - 感電やケガを負うおそれがあります。
- アース線の接地は電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、コンセントから抜く場合は、電源プラグを抜いてからアース線を取り外してください。
- 必ず定格電圧で使用してください。
 - 製品が破損したり、感電したりするおそれがあります。
- 落雷時は、非常に危険ですので、電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
 - 感電してやけどを負うおそれがあります。
- 1つのコンセントに複数の延長コード、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。コンピューター専用設計されたアースのついたテーブルタップを使用してください。
 - 過熱により火災が発生するおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグの電極が濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、プラグを完全に乾かし、ほこりをよく拭き取ってください。
 - 感電するおそれがあります。

- ・ 長期間製品を使用しない場合は、製品から電源コードを抜いてください。
 - ほこりが付着すると火災の原因となるおそれがあります。また、絶縁体が劣化すると漏電、感電、または火災の原因となるおそれがあります。
- ・ 電源コードはしっかりと固定してください。
 - 電源コードの固定が不十分な場合、火災が発生するおそれがあります。
- ・ 電源コードがコンセントにのみ接続されている際に、電気を通しやすいもの（金属製の簀など）でもう一端に触れないでください。また、コンセントに差し込んだ直後に電源コードには触れないでください。
 - 感電するおそれがあります。
- ・ 電源接続器は断路装置として使用します。
- ・ 製品は接続するコンセントの近くに設置し、コンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- ・ 製品がACコンセントに接続されているかぎり、電源を切っても、AC電源からは切断されません。

注意

- ・ コンセント、ACアダプター、電源プラグの電極が、ほこりなどで汚れないように注意してください。
 - 火災の原因となるおそれがあります。
- ・ 製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
 - 製品が故障するおそれがあります。
- ・ 必ず付属の電源コードを使用してください。付属の電源コード付属の電源コードを使用する場合は、適用される国家規格により認定されていることを確認してください。何らかの形で電源コードに障害がある場合、カスタマーセンターにご相談ください。

製品移動の際の注意

警告

- 製品を移動させる場合は、電源を切り、必ずすべてのケーブルを抜いてください。
 - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 移動させる際は、パネル側を前にして両手でしっかりと持って(パネルに触れないように気をつけてください)、慎重に運んでください。落下によって製品が破損した場合、感電や火災の原因となるおそれがあります。修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品の電源が切れており、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認します。大型サイズの製品は、二人以上で落下させないように慎重に運んでください。その際は、液晶パネルを
- 押したり、圧力を加えないようにしてください。

注意

- 製品を移動する際は、製品に衝撃を与えないでください。
 - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 製品の輸送時は破損を防ぐため、梱包箱や緩衝材を使用することをお勧めします。梱包箱や緩衝材は捨てずに保管してください。

製品使用の際の注意

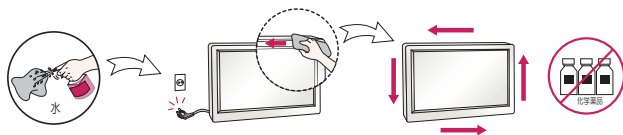
⚠ 警告

- ・ご自身で製品を分解、修理、改造しないでください。改造や分解による故障は保証の対象外になります。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
 - 検査、キャリブレーション、修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- ・ディスプレイを長期間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- ・製品を水に近づけないでください。
 - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- ・金属類で液晶パネルの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
 - 液晶パネルが損傷する可能性があります。
- ・高温および多湿な場所を避けてください。

⚠ 注意

- ・製品のそばに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
 - 引火性の物質の不注意な取り扱いにより、爆発や火災が発生する危険性があります。
- ・製品をお手入れ場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。濡れた布は使用しないでください。また、水やその他の液体を直接揮発性溶剤にかけないでください。感電するおそれがあります（ベンジン、塗料用シンナーまたはアルコールなどの薬品は使用しないでください）。
- ・目を休ませるため、定期的に休憩をとってください。
- ・製品は常に清潔に保ってください。
- ・製品で作業するときは、筋肉が緊張しないように、快適で自然な姿勢で作業してください。
- ・手や尖ったもの（爪、鉛筆、ペンなど）でパネルを強く押したり、パネル上を引っかいたりしないでください。
- ・製品との適切な距離を維持してください。
 - 製品との距離が近すぎると視力が低下するおそれがあります。
- ・ユーザーズガイドを参照して適切な解像度とクロックを設定してください。
 - 視力が低下するおそれがあります。
- ・製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上（製品の上の棚など）に置かないでください。
- ・電池は極端に高温な場所（直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒーターのそばなど）置かないでください。
- ・ヘッドホンやイヤホンを長時間使用したり、大音量で聞いたりすると、聴力の低下を起こす危険性があります。

- 2～4回水を吹きかけ、柔らかい布でフロントフレームを一方方向にのみ拭いてください。水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。



- モニターの周りで高電圧の製品を使用しないでください（電気虫取り器など）。
 - 電気の衝撃によってモニターが不具合を起こす可能性があります。

壁への取り付け

- 本製品を自分で設置しないでください。ケガを負ったり、製品の損傷を招くおそれがあります。製造会社認定のサービス担当者に依頼してください。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.comにアクセスしてください。



HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing, LLCの登録商標または商標です。



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS特許については、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTSライセンスリミテッドからの実施権に基づき製造されています。DTS、シンボル、&DTSおよびシンボル、DTS 2.0 Channel、DTS 2.0+Digital Out、DTS-HD、DTS Virtual:Xは登録商標はDTS, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。DTS, Incは、すべての権利を保有します。



組み立てと準備

⚠ 注意

- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 付属品以外の部品を使用したことによって発生した損傷やケガ、事故は保証の対象外になります。
- 電源コードは、コンセントに差し込む前に製品に接続してください。電源コードを先にコンセントに差し込むと、感電する可能性があります。また製品が破損する可能性もあります。

❗ ヒント

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアプログラムまたは取扱説明書はLG Electronicsの専用サイト (<http://partner.lge.com>) からダウンロードできます。お使いのモデルに適合する最新のソフトウェアをご使用ください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所での使用によって発生した損傷は、保証の対象外になります。

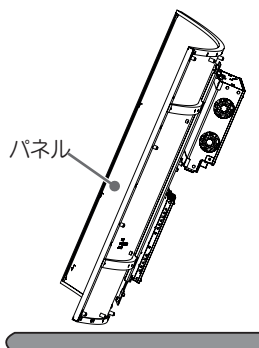
⚠ 警告

- 製品の設置中の、静電気による部品の損傷は、製品の保証の対象には含まれておりません。製品を設置するときは、静電気放電（ESD）を防止できる適切な用具を着用してください。

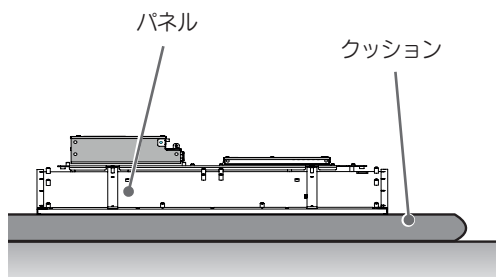
パネルを保護する保管方法

正しい方法

- 1 製品を立てて設置する必要がある場合は、製品の両側を持ち、パネルが床に触れないよう注意してください。

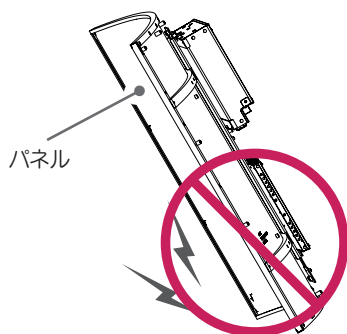


- 2 製品を寝かせる場合は、平らな床にクッションを置き、パネルが下を向いた状態で製品をクッションに載せます。

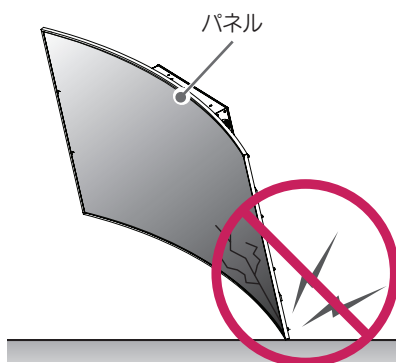


間違った方法

- 1 製品をベゼルの方に傾けると、パネルの下部が破損するおそれがあります。

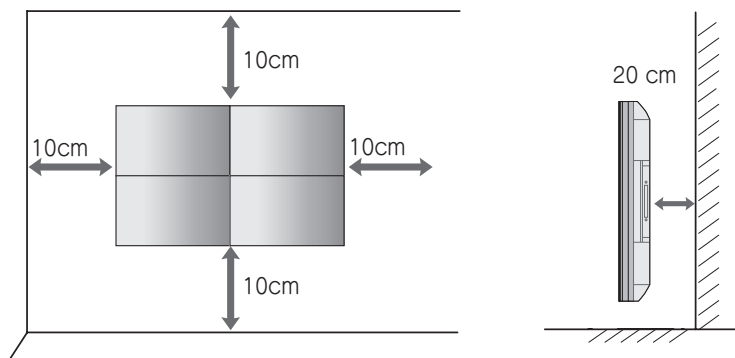


- 2 製品をパネルの角の方に傾けると、パネルが破損するおそれがあります。



壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、モニターは壁から少なくとも20cm離して取り付け、上下左右10cm以上のスペースを確保してください。



⚠ 注意

- 感電の危険性を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから行ってください。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下しケガを負う可能性があります。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。過剰な締め付けによりモニターが損傷した場合は保証の対象外になります。

💡 ヒント

- 通気性が悪い場所（本棚やクローゼットなど）や、カーペット、クッションの上には設置しないでください。他に設置場所がなく壁に取り付ける場合は、設置する前に十分な通気性を確保できることを確認してください。
 - 通気性が不十分な場合、内部温度の上昇により製品が故障したり、発火するおそれがあります。
- イラストは一般的な設置例を表していますので、実際の製品の外観とは異なる場合があります。

外部機器のセットアップ

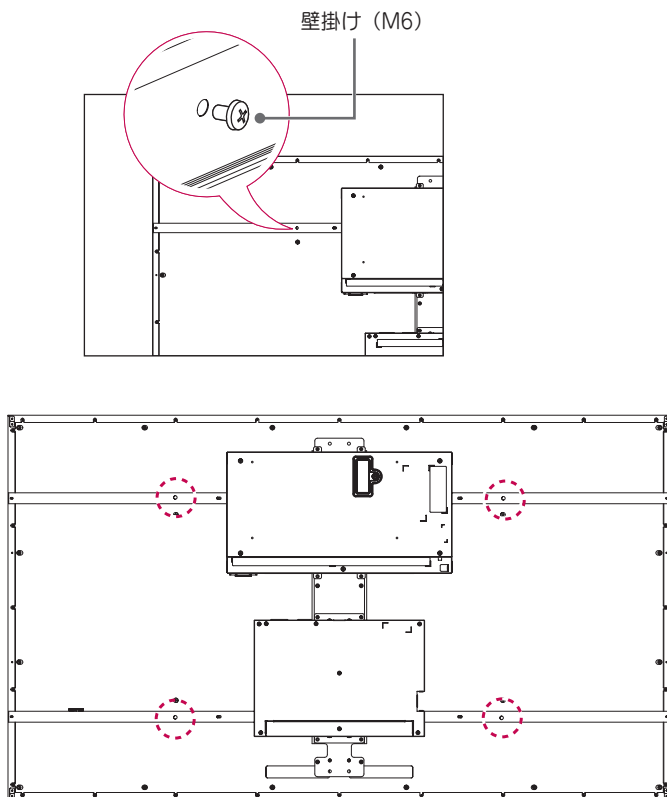
IRレシーバー

IRレシーバーの使用により、リモコンセンサーをお望みの場所に設置することが可能です。これにより、ディスプレイはRS-232Cケーブルを介して別のディスプレイを制御します。

ディスプレイのタイリング

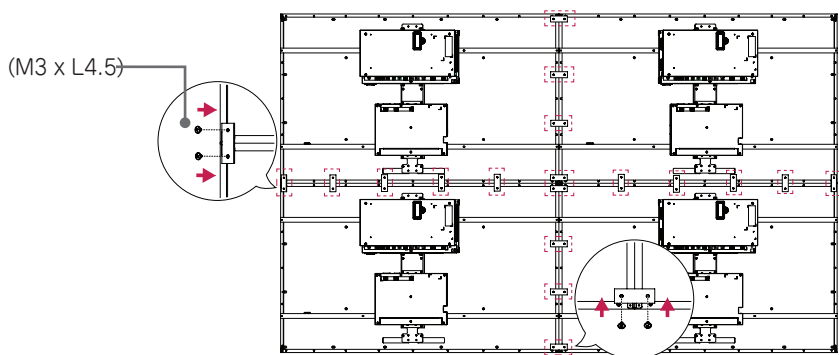
セットの取り付け方法

2 x 2タイルの例



セットの結合方法

- 1 セットを連結したら、タイルの固定ガイドでセット間の隙間を調整します。



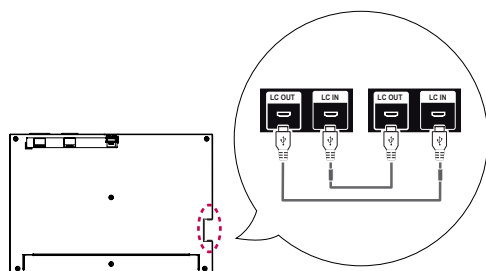
- 2 これで、2 x 2のタイルディスプレイが完了しました。タイル型は、3 x 3など、さまざまな組み合わせで使用できます。

！ ヒント

- ・ タイルの固定ガイドを使用せずにセットを取り付けることも可能です。デバイスの性能には影響しません。
- ・ ネジはタイルの固定ガイドやその他の同梱品と一緒に入っています。

LC（輝度補正）ケーブルの接続

LC（輝度補正）ケーブルの基本配線図

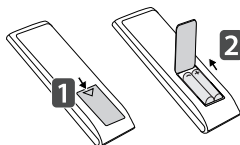


！ ヒント

- ・ ラベルの付いたポートをLC入力に接続します。
- ・ 正常に接続されていないと、LC（輝度補正）機能は正しく動作しません。
- ・ 同梱のケーブル以外のケーブルを使用すると、LC機能が正常に動作しないことがあります。
 - 必ず、同梱のLC機能専用のケーブルを使用してください。
- ・ LC（輝度補正）ケーブルの基本配線図の詳細は、ESGを参照してください。

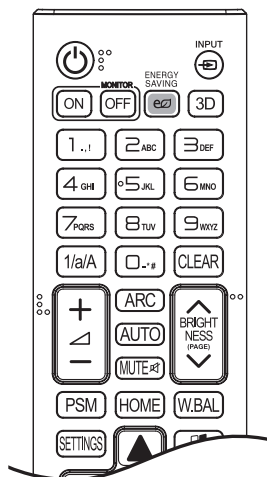
リモコン

本取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。本書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。電池を取り付けるには、電池カバーを開け、1.5 Vの単四電池を、 $\oplus$ と $\ominus$ 端子の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池カバーを閉じます。電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。イラストはイメージです。実際の付属品と異なることがあります。

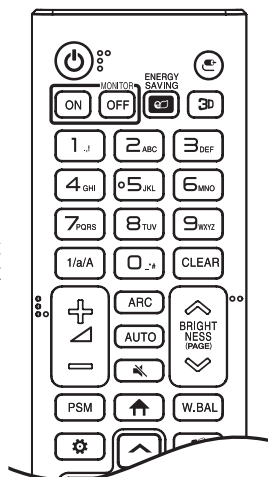


⚠ 注意

- ・ リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- ・ リモコンは必ずモニターのIRレシーバーに向けてください。
- ・ モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。



または



⏻ (電源) モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

MONITOR ON モニターをオンにします。

MONITOR OFF モニターをオフにします。

ENERGY SAVING 映像の明るさを調整して、消費電力を抑えます。

INPUT 入力モードを選択します。

3D / 3D 3Dビデオを見るのに使います。

1/a/A 数字とアルファベットを切り替えます。

数字/アルファベットボタン

設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。

CLEAR 入力した数字またはアルファベットを削除します。

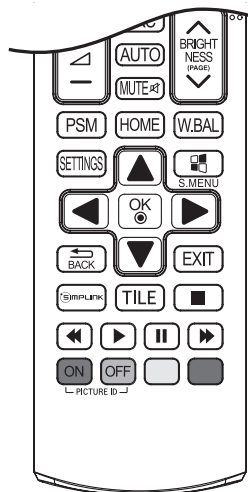
音量を上げる/下げるボタン 音量を調整します。

ARC 画面サイズモードを選択します。

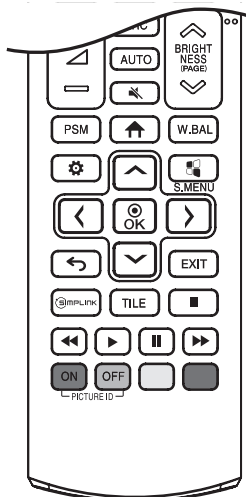
AUTO 自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます (RGB入力のみで使用可能)

MUTE 音量をミュートに設定します。

BRIGHTNESS 画面の明るさを調整します。このモデルではPAGE機能はサポートされていません。



または



PSM ピクチャーモードを選択します。
HOME / ↑ ランチャーを起動します。
W.BAL [ホワイトバランス]メニューが表示されます。

SETTINGS / ⚙ メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。

Ⓜ S.MENU SuperSignメニューキーです。

ナビゲーションボタン: メニューやオプションをスクロールします。

OK / Ⓞ メニューやオプションを選択し、入力を確定します。

⏮ / ⏪ ユーザーインタラクション機能で1つ前のステップに戻ります。

EXIT すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。

Ⓢ SIMPLINK リモコンでSimpLinkメニューからさまざまなマルチメディアデバイスを操作できます。

TILE タイルモードを選択します。

PICTURE ID ON/OFF 映像IDの番号がセットIDの番号と等しい場合は、任意のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。

USBメニューコントロール メディアの再生を制御します。

接続

モニターにはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属する取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。このモニターは、Plug and Play*機能に対応しています。

* Plug and Play機能：PCの電源が入っている状態で、デバイスの設定やユーザーの操作を必要とせず、ユーザーが接続したデバイスをPC側で自動的に認識できるようにする機能です。

外部機器接続

一部のケーブルは別売です。HDレシーバー、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。

最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

USB機器の接続

USB3.0規格に適合していないUSBデバイスは正常に動作しない場合があります。

！ ヒント

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 製品の仕様に準拠するために、HDMIケーブルなどのフェライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブルを使用してください。
- 製品が冷えている状態でモニターの電源を入れると、画面がちらつくことがあります。これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- (3 m以下の) 高速HDMI®/TMケーブルを使用してください。
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証済みのHDMIケーブルではない場合、画面が表示されなかったり、接続エラーが起きたりすることがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
 - 高速HDMI®/TMケーブル
 - イーサネット対応高速HDMI®/TMケーブル
- HDMI接続で音声が出力されない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、基本の音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用してください。

⚠ 注意

- D-Sub15ピンアナログケーブルやDVI-Dケーブルを接続する場合は、信号ケーブルを取り付けたら、左右のネジを時計回りに回して、固定してください。
- 液晶パネルを指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、スクリーンセーバーなどを使用して、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。
- モニターの近くにあるワイヤレス通信機器によって映像が乱れるなど、映像に影響を及ぼす場合があります。

入力選択の使用

HOME /  → 

- HDMI → DISPLAYPORT → OPS

トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	対処
電源が入らない	電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
「サポートしないモード」というメッセージが表示される	PC（グラフィックカード）からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。本取扱説明書にある仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。
「信号無し」というメッセージが表示される	- PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認します。 - リモコンのINPUTメニューを押して入力信号を確認してください。

正常に認識されない

問題	対処
製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される	グラフィックカードの取扱説明書を参照して、Plug and Play機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	対処
画面の位置が適切でない	グラフィックカードの解像度と周波数がモニターでサポートされているか確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、[コントロールパネル]→[画面]→[設定]メニューで推奨の解像度に設定します（この設定はオペレーティングシステムによって異なります）。
画面が正常に表示されない。	適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続してください。

オーディオが機能しない。

問題	対処
音が聞こえない。	- オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認します。 - サウンドが適切に設定されているかどうかを確認します。
音がクリアでない。	適切なイコライザーサウンドを選択します。

画面の色が正常ではない。

問題	対処
色合いが正常に出ない	24ビット (True Color) 以上の色数に設定してください。Windowsで[コントロールパネル] → [ディスプレイ] → [設定] → [カラーテーブル]を選択します (この設定はオペレーティングシステムによって異なります)。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される	信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのグラフィックカードを差し込み直してください。
画面に小さい点が表示される	いくつかのピクセル (赤、緑、白、または黒) が画面に表示されることがあります。この現象は、OLEDパネルに固有の特性が原因です。これはOLEDの不具合ではありません。

正常に動作しない。

問題	対処
電源が突然オフになる	- タイマーがセットされていないか確認してください。 - 電源コントロールの設定を確認してください。電源の障害の可能性がります。 - ファンは正常に機能していますか？ [HOME] → [情報] → [ファンの状態]でファンの状態を確認します。

 注意

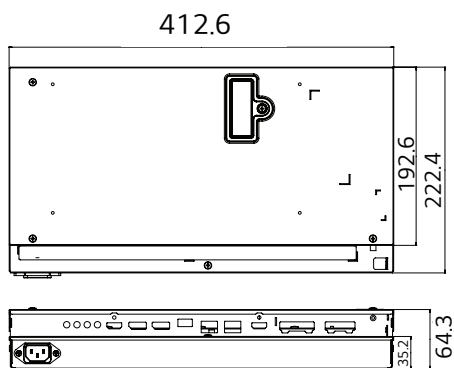
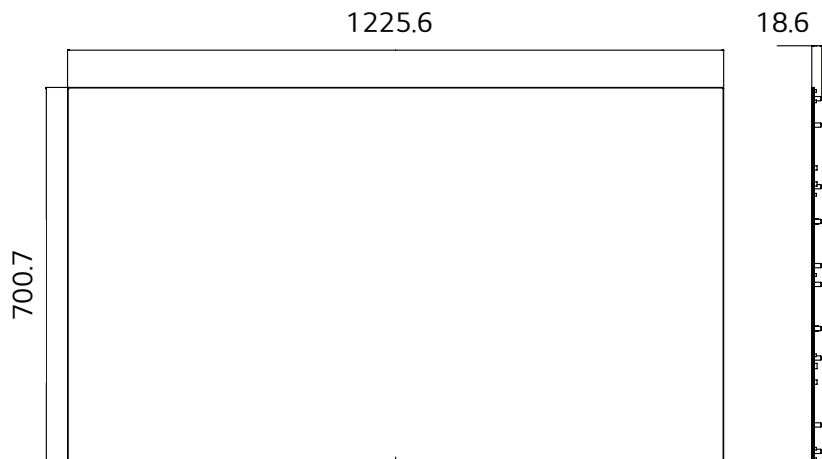
- 同じ画像を長時間表示していると、残像が生じるおそれがあります。残像の可能性を減らすために、ビデオの再生は1日18時間以内をすることをお勧めします。
- パネルノイズクリア機能（OFF-RS）の実行時に、画面に横線が数本表示されることがあります。これは製品不良、故障ではありません。機能（OFF-RS）の動作時に電源をオンにすると、製品に不具合が発生する可能性があります。
- OFF-RS：TFT劣化補正で残像を除去します。4時間使用したら実行されます。
JB:OLED劣化補正で残像を除去します。2000時間使用したら実行されます。

製品仕様

以下の製品仕様は、製品機能の品質向上のため予告なく変更されることがあります。
 "～"は交流（AC）を表し、"—"は直流（DC）を表します。

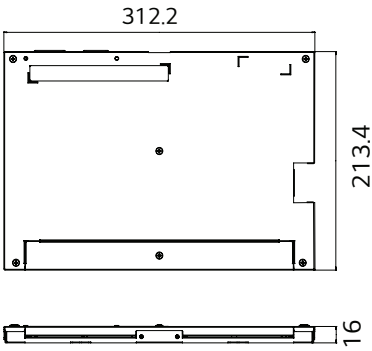
OLED画面	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） OLED画面
動作条件	日常的な利用	18時間（映像）
映像信号	最大解像度	HDMI / DisplayPort:3840 x 2160（30 Hz） OPS:1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	HDMI / DisplayPort / OPS:1920 x 1080（60 Hz） - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	HDMI/ DisplayPort/ OPS:30 kHz～83 kHz
	垂直周波数	HDMI/ DisplayPort/ OPS:50 Hz～60 Hz
	同期	セパレート/デジタル
入力/出力ポート	IR IN, RS-232C IN/OUT, AUDIO OUT, HDMI IN, DP IN/OUT, USB3.0 IN, LAN IN/OUT, HDMI OUT, 16/22PIN POWER	
内蔵式バッテリー		適用
環境条件	動作温度	0～40 ° C
	動作湿度	10～80%
	保管温度	-20～60 ° C
	保管湿度	5～85%
OLED/パネル	ピクセルピッチ	0.630 mm（横） x 0.630 mm（縦）
電源	定格電圧	100 V～、50/60 Hz、3.0 A
	消費電力	オンモード：300 W（最大） スリープモード（HDMI、DisplayPort）：≤ 3.0 W オフモード：≤ 0.5 W
寸法 （幅 x 高さ x 奥行） / 重量	ディスプレイモジュール（黒い金属プレートを取り付けた状態）	1225.6 x 700.7 x 18.6（mm） /7.7（kg）
	サイネージボックス	412.6 x 222.4 x 64.3（mm） /4.3（kg）
	Tコンボックス	312.2 x 213.4 x 16（mm） /1.6（kg）

[単位 : mm]



サインージュボックス

[単位：mm]



Tコンボックス

！ ヒント

- ・ 湾曲の程度によって異なります。

HDMI/DisplayPort/OPS (PC) サポートモード*

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	
640 x 480	31.469	59.94	
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60.0	
1152 x 864	53.783	59.959	
1280 x 720	45	60	
1280 X 800	49.702	59.81	
1366 x 768	47.712	59.79	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1600 x 900	60	60	
1680 x 1050	65.29	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	
1920 x 1200	74.038	59.95	HDMI/DisplayPortにのみ対応。
3840 x 2160	67.5	30	HDMI/DisplayPortにのみ対応。

HDMI/DisplayPort/OPS (DTV) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	
480/60p	31.5	60	
576/50p	31.25	50	
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50i	28.1	50	
1080/60i	33.75	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.432	59.94	
1080/60p	67.5	60	
2160/24p	54	24	HDMI/DisplayPortにのみ対応。
2160/25p	56.25	25	HDMI/DisplayPortにのみ対応。
2160/30p	67.5	30	HDMI/DisplayPortにのみ対応。

！ ヒント

- HDMI/DisplayPort/OPS入力モードの入力ラベルオプションとして利用可能な解像度。
 - PCの解像度：1280 x 720/60 Hz、1920 x 1080/60 Hz
 - DTVの解像度：480p、720p、1080p
- 垂直周波数：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。1秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位はHzです。
- 水平周波数：横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1秒間で表示される横線の数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。



製品を使用する前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。

製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル
番号 _____

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。